

前期計画策定時における市民アンケート調査結果との比較について（抜粋）

【今回調査（H23）】

調査の概要

対象： 平成23年9月30日現在の八代市にお住まいの20歳以上の市民
 抽出方法： 各地域の人口比率に合わせたサンプル数の無作為抽出
 実施時期： 平成23年10月下旬～11月上旬
 配布数： 3,000票
 回収数： 1,346票
 回収率： 44.9%

地域別回収状況

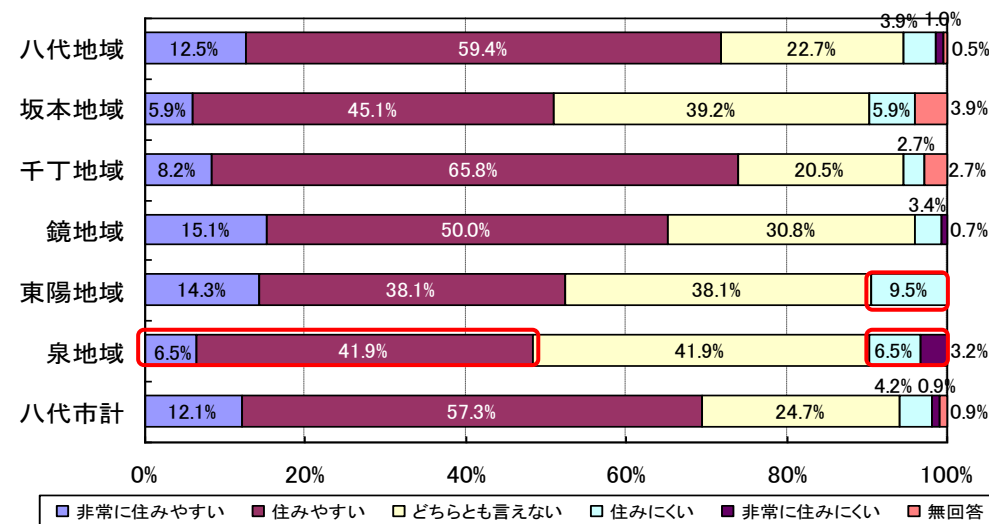
	八代地域	坂本地域	千丁地域	鏡地域	東陽地域	泉地域	総計
配布数	2,260	115	161	350	59	55	3,000
回収数	1,016	51	73	146	21	31	1,346
回収率	45.0%	44.3%	45.3%	41.7%	35.6%	56.4%	44.9%
人口(参考)	82,724	4,195	5,901	12,830	2,163	2,028	109,841

※地域不明を含む +7.3 +2.4 +0.5 +7.1 -15.2 +5.6 +5.9

問6. 八代市は住みやすいと感じていますか、それとも住みにくいと感じていますか。(N=1,346)

八代市を住みやすいと感じているのは3分の2にとどまる

- 「非常に住みやすい」と「住みやすい」を合わせると7割弱の方が住みやすいと感じており、最も高い千丁地域では7割強となっています。
- 一方、泉地域では、住みやすさの割合が最も低く4割強にとどまっています。
- 他の地域と比較して、「住みにくい」と「非常に住みにくい」を合わせた割合が高いのは、東陽地域、泉地域で1割弱となっています。
- 泉地域で「住みやすい」が前期に比べ減少しています。



【前回調査（H18）】

調査の概要

対象： 平成18年7月31日現在の八代市にお住まいの20歳以上の市民
 抽出方法： 各地域の人口比率に合わせたサンプル数の無作為抽出
 実施時期： 平成18年8月下旬～9月上旬
 配布数： 3,000票
 回収数： 1,171票
 回収率： 39.0%

地域別回収状況

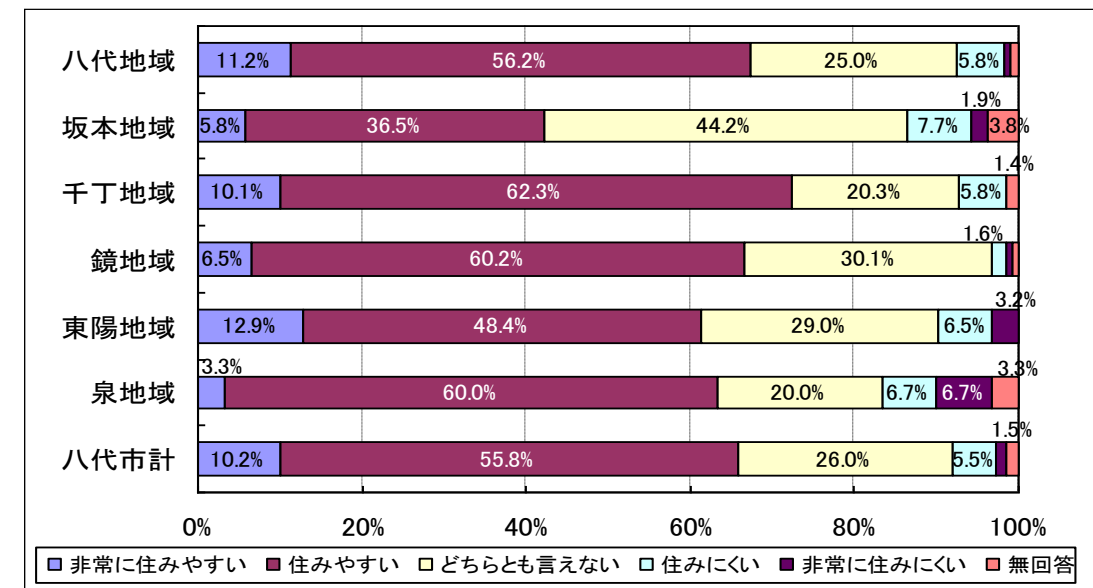
	八代地域	坂本地域	千丁地域	鏡地域	東陽地域	泉地域	総計
配布数	2,247	124	154	355	61	59	3,000
回収数	847	52	69	123	31	30	1,171*
回収率	37.7%	41.9%	44.8%	34.6%	50.8%	50.8%	39.0%
人口(参考)	84,136	4,659	5,771	13,280	2,284	2,224	112,354

※地域不明を含む

問8. 八代市は住みやすいと感じていますか、それとも住みにくいと感じていますか。(N=1,171)

八代市を住みやすいと感じているのは3分の2にとどまる

- 「非常に住みやすい」と「住みやすい」を合わせると6割強の方が住みやすいと感じており、最も高い千丁地域では7割強となっています。
- 一方、坂本地域が最も低く4割強にとどまっています。
- 「住みにくい」と「非常に住みにくい」を合わせて最も高いのは泉地域で1割強となっています。



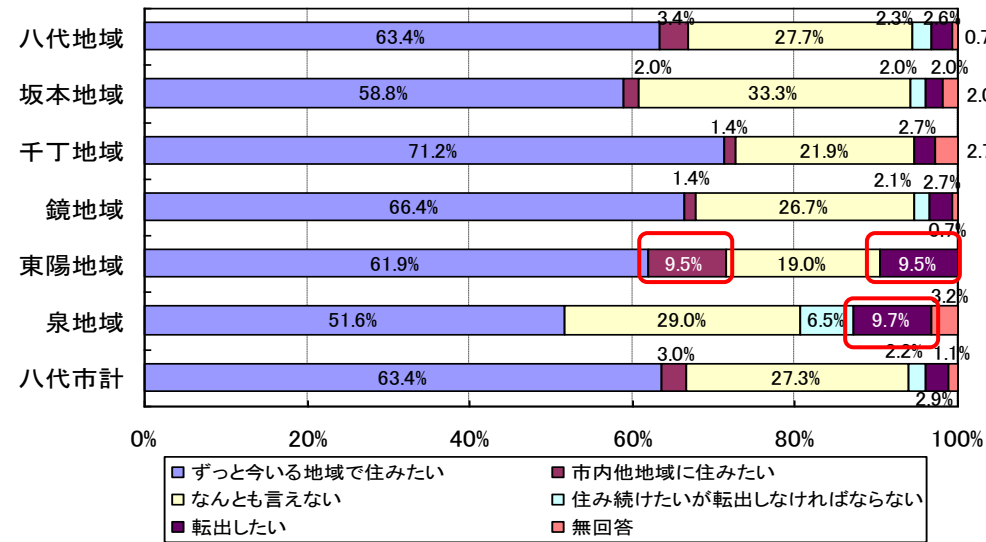
【今回調査 (H23)】

【前回調査 (H18)】

問 7. 八代市に今後も住み続けたいと思いますか。(N=1,346)

八代市からの転出意向は弱いですが、定住意向も大多数を占めるには至っていない

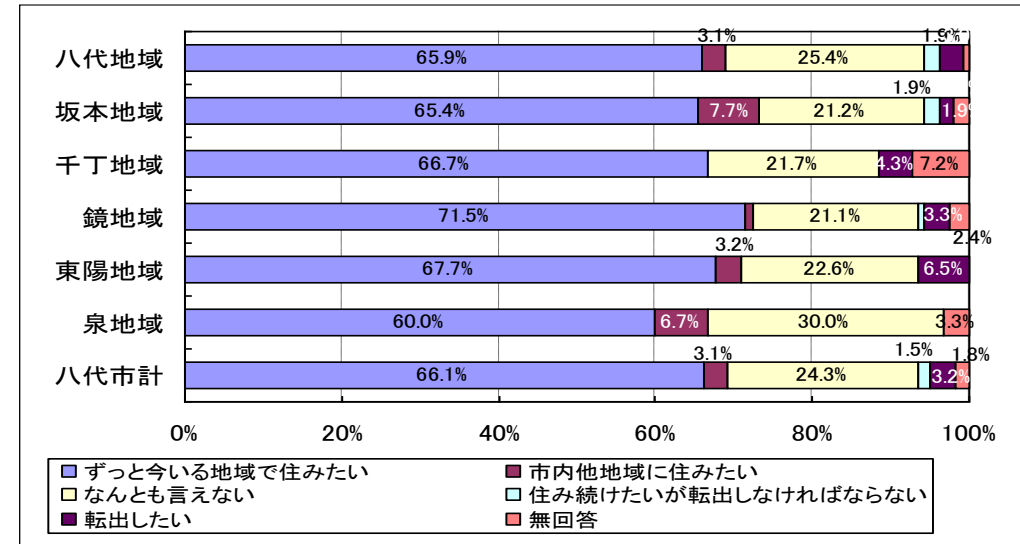
- ・ 「ずっと今いる地域で住みたい」が最も多く、約3分の2を占めていますが、「市内他地域に住みたい」を合わせても6割強にとどまっています。
- ・ 東陽地域では市内他地域への住み替えへの意向が他地域に比べて高くなっています。
- ・ 他の地域と比較して転出意向が高いのは泉地域と東陽地域となっています。



問 9. 八代市に今後も住み続けたいと思いますか。(N=1,171)

八代市からの転出意向は弱いですが、定住意向も大多数を占めるには至っていない

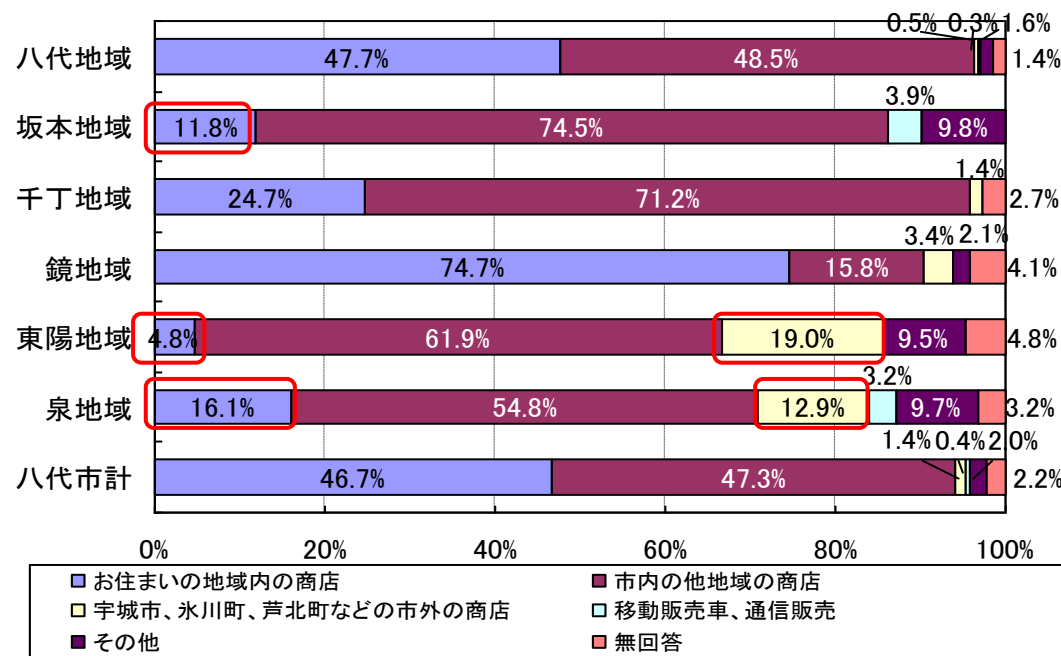
- ・ 「ずっと今いる地域で住みたい」が最も高く約3分の2を占めていますが、「市内他地域に住みたい」を合わせても約7割にとどまっています。
- ・ 坂本地域と泉地域では市内他地域への住み替えへの意向が他地域に比べて高くなっています。
- ・ 転出意向が最も高いのは東陽地域となっています。



問 8. 食料品、日用雑貨などの身の回り品は、主にどこで買物しますか？(N=1,346)

食料品や日用雑貨の買い物は主として市内で行われている

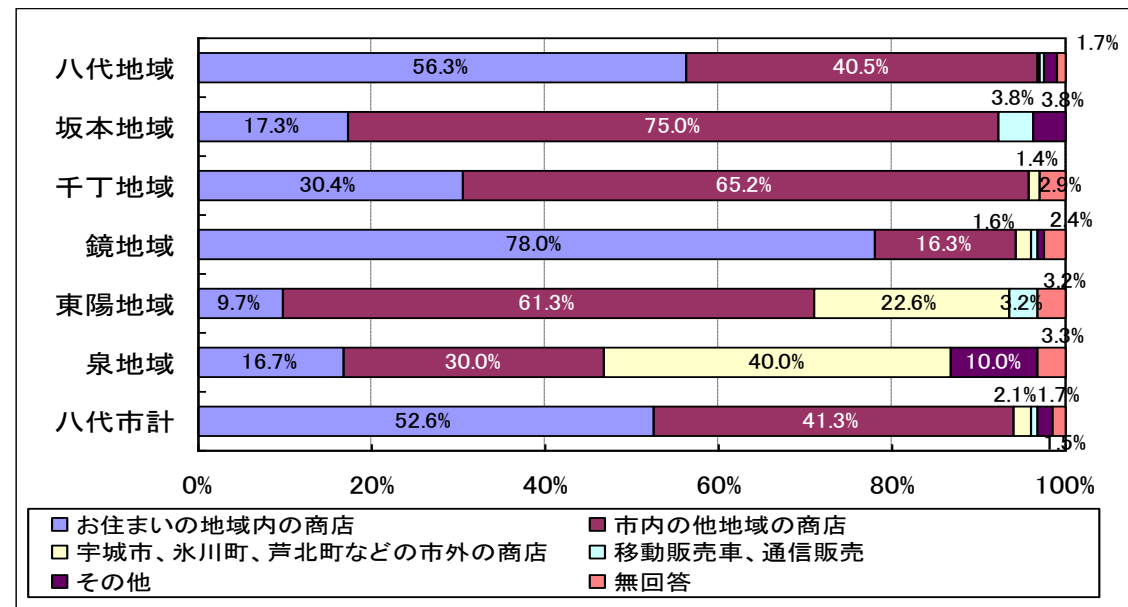
- ・ 「お住まいの地域内の商店」と「市内の他地域の商店」を合わせると9割を超える地域が多くあります。
- ・ 坂本地域、東陽地域、泉地域では「お住まいの地域内の商店」による買物が少なく、特に東陽地域と泉地域では「市外の商店」が他地域に比べて高くなっています。
- ・ 泉地域で「市外の商店」が減少し、「市内他地域の商店」が増加しています。



問 10. 食料品、日用雑貨などの身の回り品は、主にどこで買物しますか？(N=1,171)

食料品や日用雑貨の買い物は主として市内で行われているが、泉地域は市外への依存度が高い

- ・ 「お住まいの地域内の商店」と「市内の他地域の商店」を合わせると9割を超える地域が多くあります。
- ・ 坂本地域、東陽地域、泉地域では「お住まいの地域内の商店」が少なく、特に東陽地域と泉地域では「市外の商店」が他地域に比べて高くなっています。



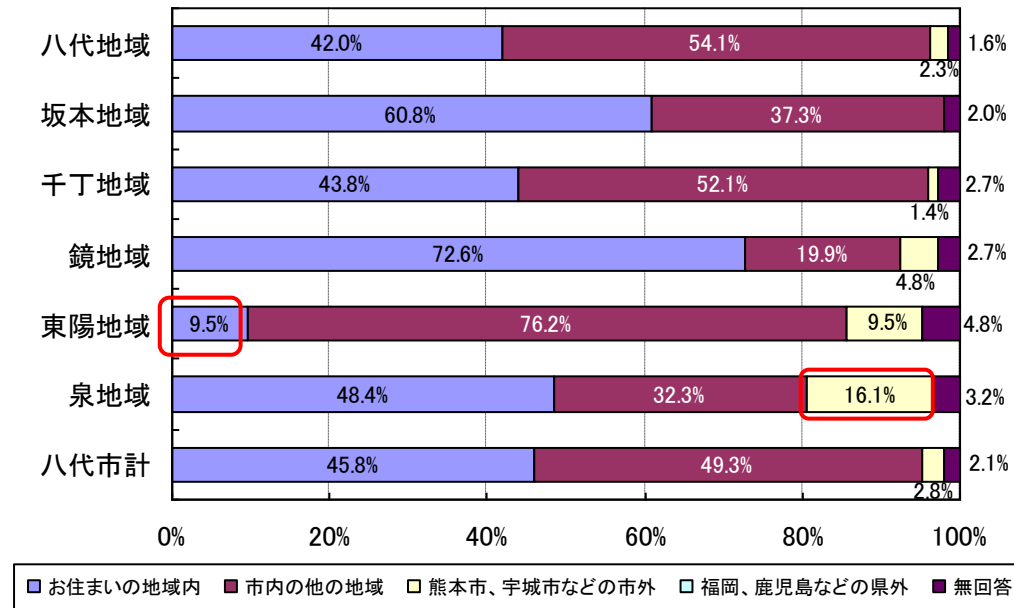
【今回調査 (H23)】

【前回調査 (H18)】

問 9. 病気の時診察や通院する医療機関は主にどの地域にありますか。(N=1,346)

主として市内の医療機関が利用されているが、泉地域は市外への依存度が高い

- ・ 「お住まいの地域内」で診察や通院されている人の割合が減少しています。
- ・ 東陽地域では他地域に比べて「お住まいの地域内」が少なくなっています。

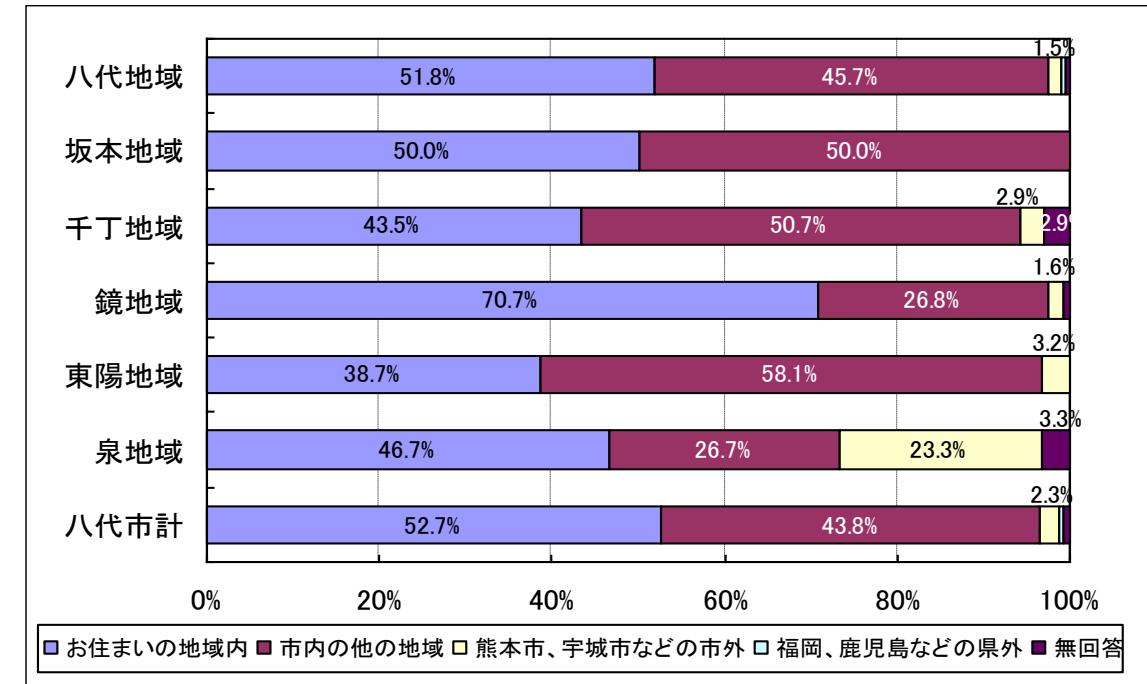


問 12. 病気の時診察や通院をする医療機関は主にどの地域にありますか。(N=1,171)

(N=1,171)

主として市内の医療機関が利用されているが、泉地域は市外への依存度が高い

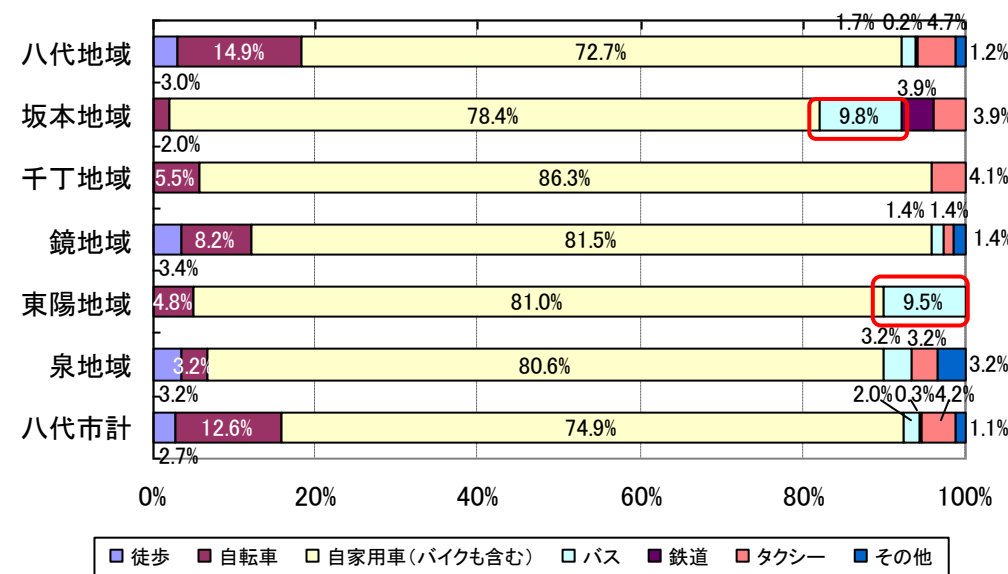
- ・ 地域内の医療機関の利用が半数以上を占めるが、市内他地域も4割を超え、拮抗しています。



問 10. 日常生活における交通手段は主に何を利用されますか。(N=1,346)

買い物や医療機関への交通手段として公共交通機関の利用度は低い

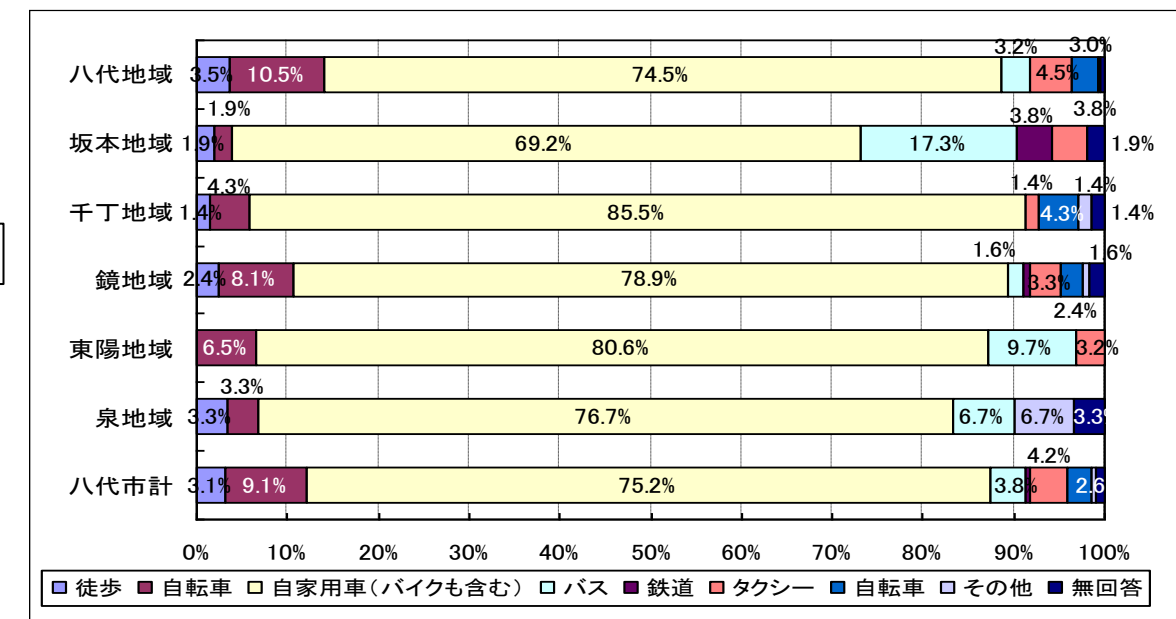
- ・ 全体の傾向としては、前回調査から大きな変化はみられません。
- ・ 公共交通機関としては、坂本地域と東陽地域でバスが高くなっています。



問 13. 買物や医療機関への、交通手段は主に何を利用されますか。(N=1,171)

買い物や医療機関への交通手段として公共交通機関の利用度は低い

- ・ 自家用車が約4分の3を占めています。
- ・ 公共交通機関としては、坂本地域でバスが高くなっています。



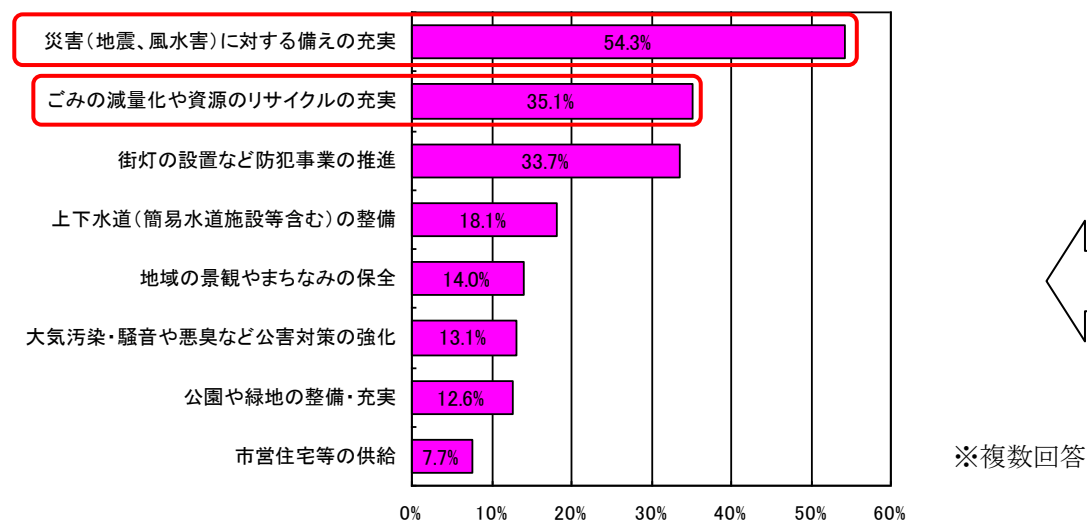
【今回調査 (H23)】

問 13. 限られた財源の中で、これからの八代市の街づくりをすすめるにあたって、特にどのような施策が必要だと思いますか？各項目について、当てはまるものを2つ選んでください。(N=1,346)

(1) 生活環境の整備について

生活環境の整備については防災、防犯、リサイクルに関する施策が特に求められている

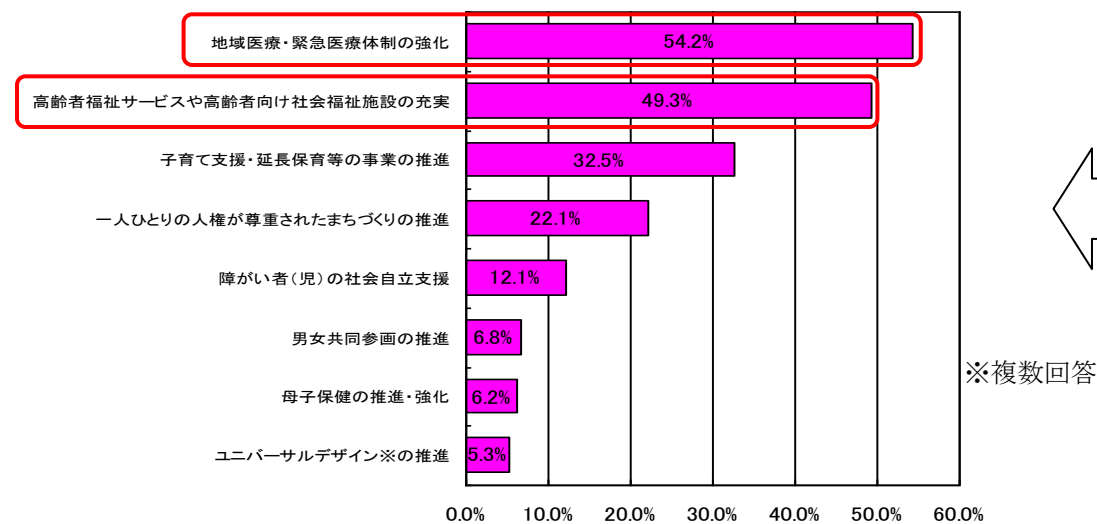
- 「災害(地震、風水害)に対する備えの充実」、「ごみの減量化や資源のリサイクルの充実」、「街灯の設置など防犯事業の推進」が特に高くなっています。
- 前回調査との比較では、特に災害(地震・風水害)に対する備えの充実の割合が高くなっています。



(2) 市民福祉の充実について

市民福祉の充実のためには医療、高齢者、子育て支援に関する施策が求められている

- 「地域医療・緊急医療体制の強化」、「高齢者福祉サービスや高齢者向け社会福祉施設の充実」、「子育て支援・延長保育等の事業の推進」、「一人ひとりの人権が尊重されたまちづくりの推進」の4つに要望が集中しています。
- 全体の傾向としては、前回調査から大きな変化は見られないものの、「高齢者福祉サービスや高齢者向け社会福祉施設の充実」については前回よりも割合が高くなっています。



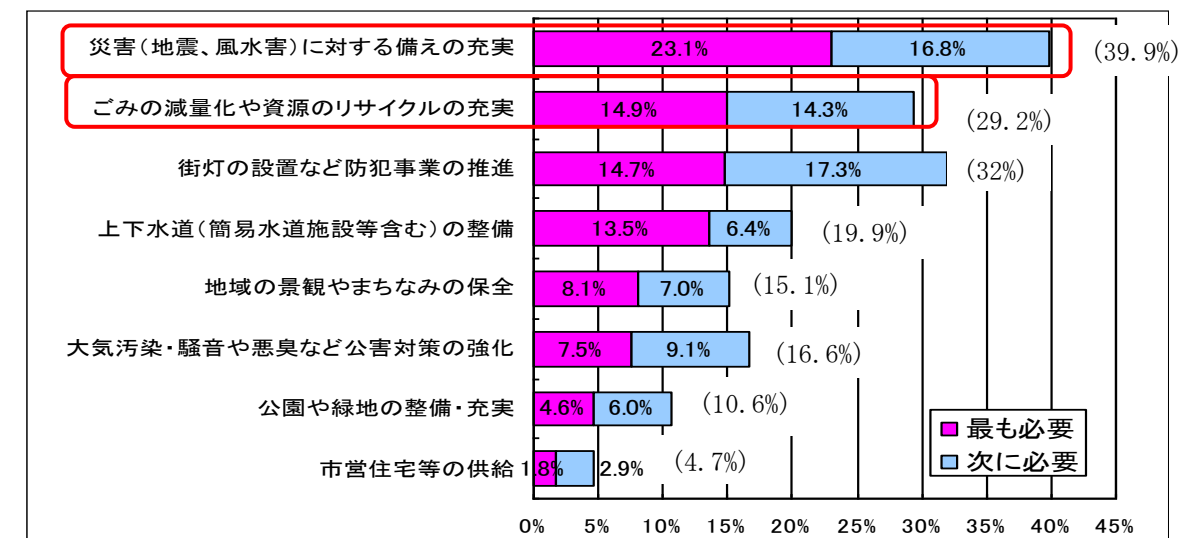
【前回調査 (H18)】

問 16. 限られた財源の中で、これからの八代市のまちづくりをすすめる場合、次の7つの施策分野について、特にどのような施策が必要だと思いますか？最も必要だと思うこと、次に必要だと思うことをそれぞれ一つ選んでください。(N=1,171)

(1) 生活環境の整備について

生活環境の整備については防災、防犯、リサイクルに関する施策が特に求められている

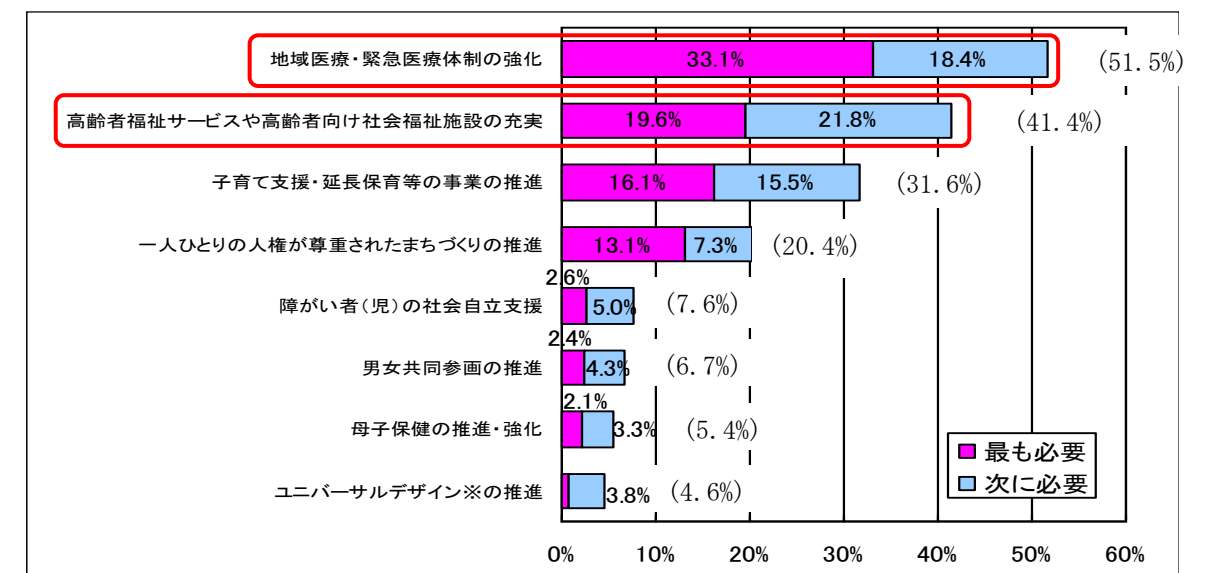
- 「災害(地震、風水害)に対する備えの充実」、「ごみの減量化や資源のリサイクルの充実」、「街灯の設置など防犯事業の推進」が特に高くなっています。
- その他として、鏡地域と泉地域では「上下水道(簡易水道施設等含む)の整備」が高くなっています。



(2) 市民福祉の充実について

市民福祉の充実のためには医療、高齢者、子育て支援に関する施策が特に求められている

- 「地域医療・緊急医療体制の強化」、「高齢者福祉サービスや高齢者向け社会福祉施設の充実」、「子育て支援・延長保育等の事業の推進」、「一人ひとりの人権が尊重されたまちづくりの推進」の4つに要望が集中しています。



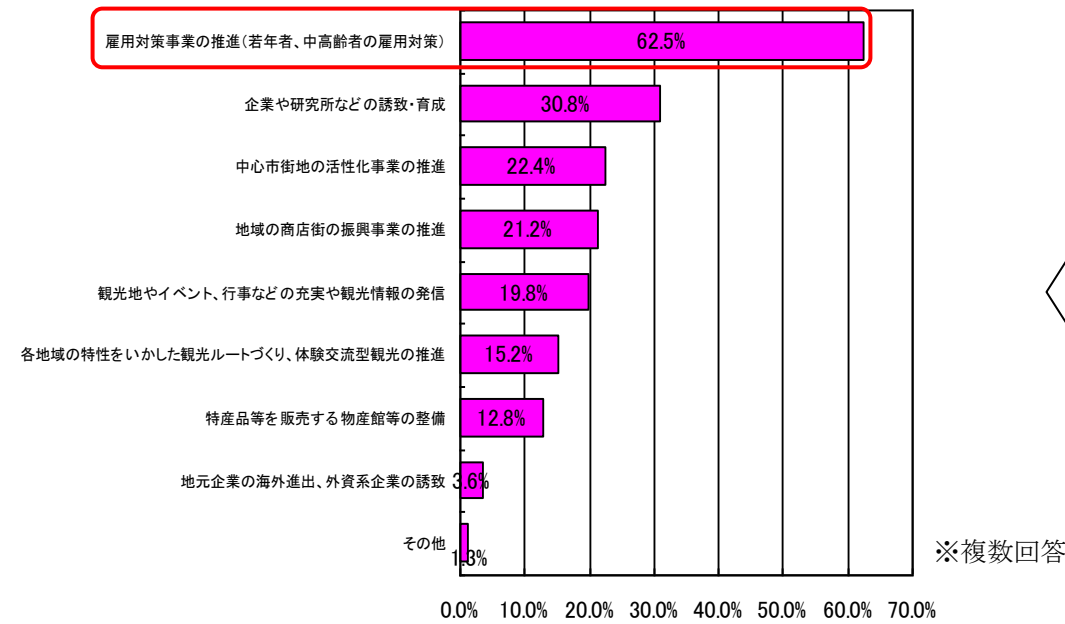
【今回調査 (H23)】

【前回調査 (H18)】

(3) 商工観光の推進について

商工観光の推進については雇用促進が特に求められている

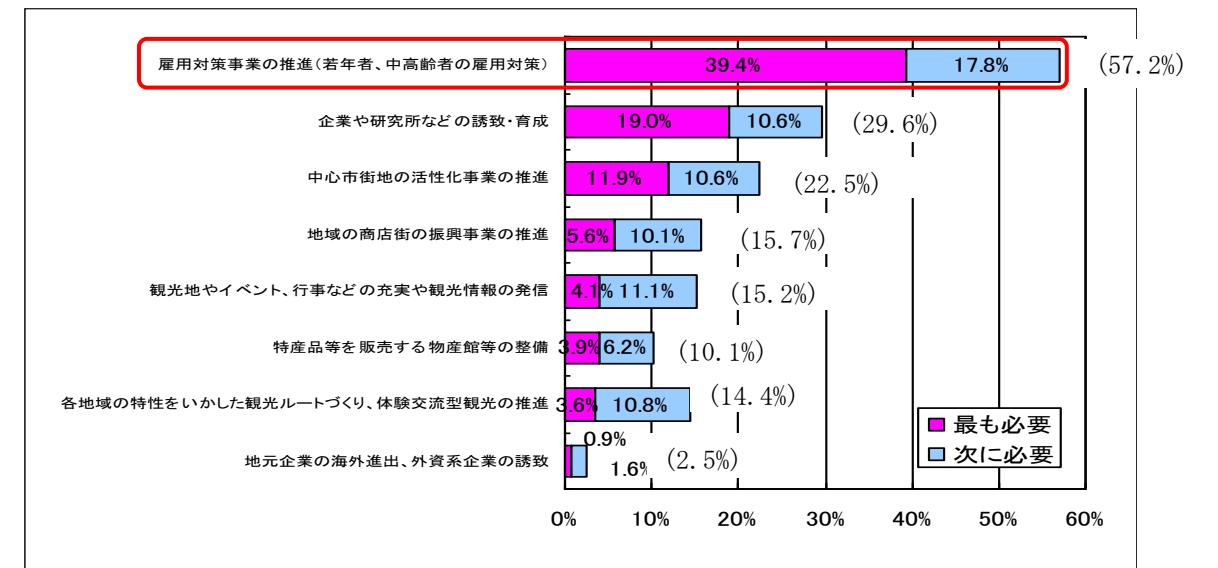
- 全体の傾向としては、前回調査から大きな変化は見られないものの、「雇用対策事業の推進(若年者、中高齢者の雇用対策)」の割合が前回調査よりも高くなっています。



(3) 商工観光の推進について

商工観光の推進については雇用促進が特に求められている

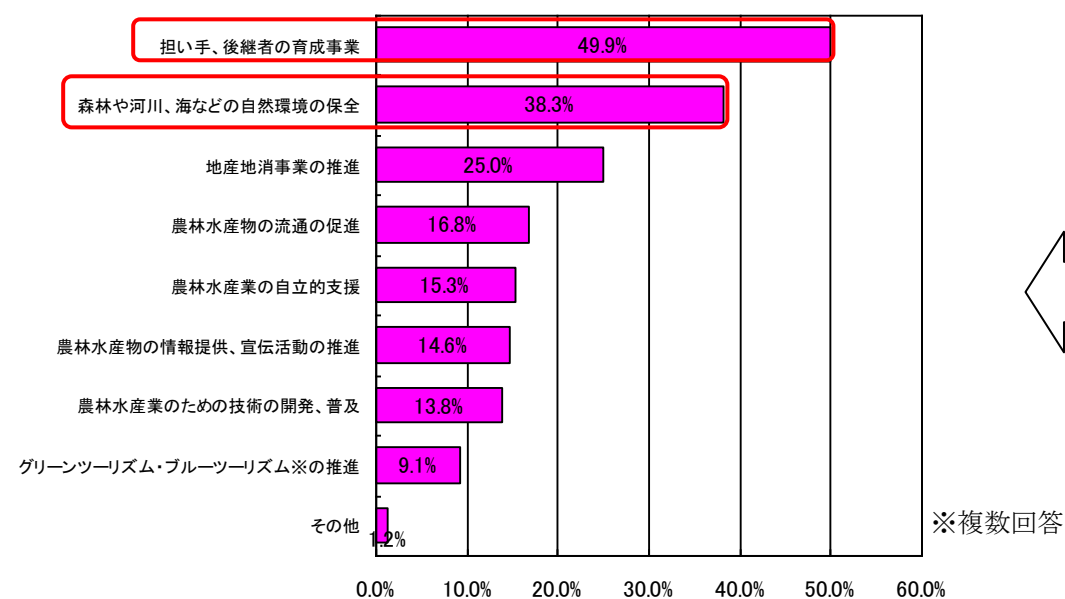
- 「雇用対策事業の推進(若年者、中高齢者の雇用対策)」が他の施策に比べて非常に高くなっています。
- 泉地域では、「各地域の特性をいかした観光ルートづくり、体験交流型観光の推進」への関心が他地域に比べて高くなっています。



(4) 農林水産業の振興について

農林水産業の振興については自然環境の保全と担い手の育成が特に求められている

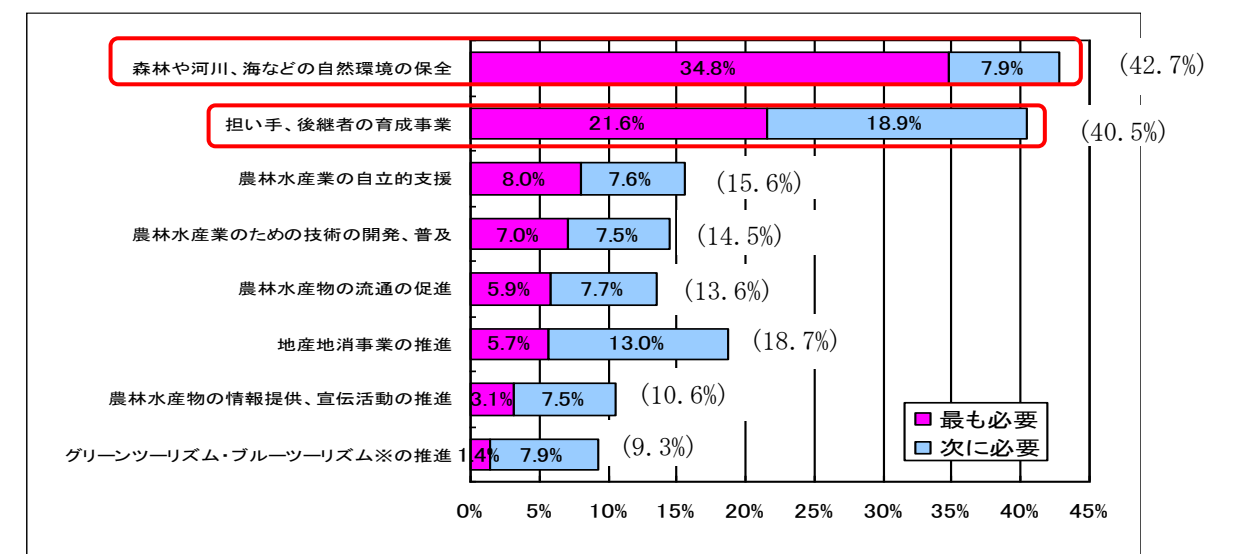
- 「担い手・後継者の育成事業」、「森林や河川、海などの自然環境の保全」、「地産地消事業の推進」が他の施策に比べて高くなっています。
- 前回調査と比較して、特に「担い手・後継者の育成事業」の割合が高くなっています。



(4) 農林水産業の振興について

農林水産業の振興については自然環境の保全と担い手の育成が特に求められている

- 「森林や河川、海などの自然環境の保全」、「担い手、後継者の育成事業」が他の施策に比べて非常に高くなっています。
- その他として、坂本地域、鏡地域、泉地域では「農林水産業の自立的支援」、千丁地域と東陽地域では「農林水産物の流通の促進」が高くなっています。



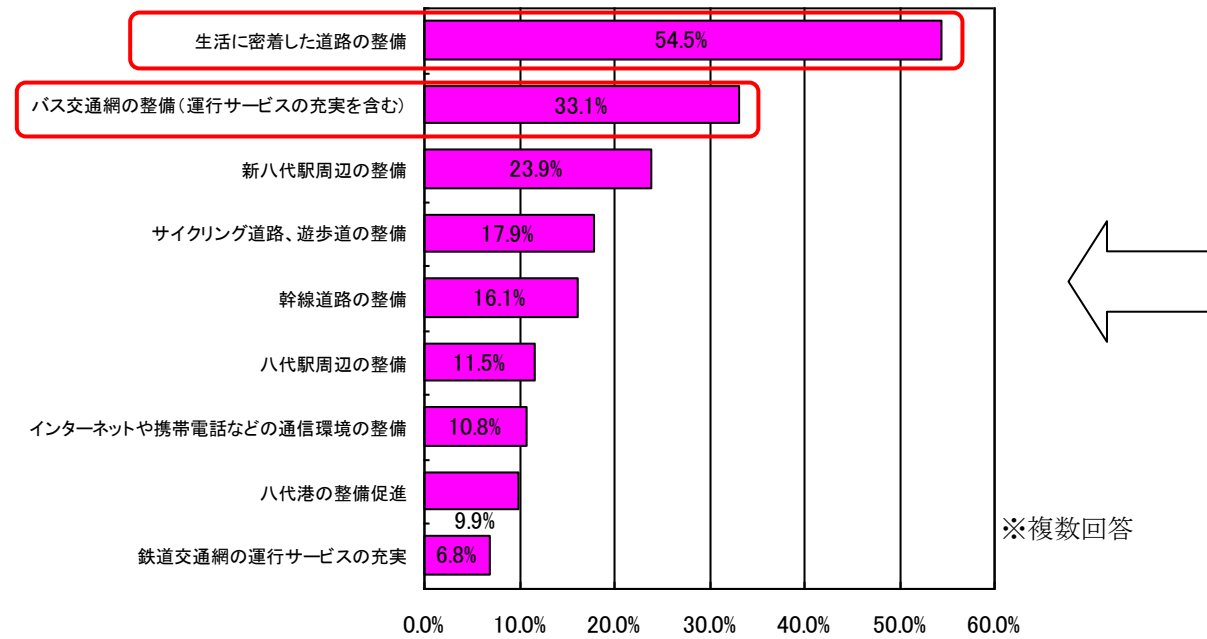
【今回調査 (H23)】

【前回調査 (H18)】

(5) 交通基盤、通信体系の整備について

交通基盤、通信体系の整備については生活道路の整備が特に求められている

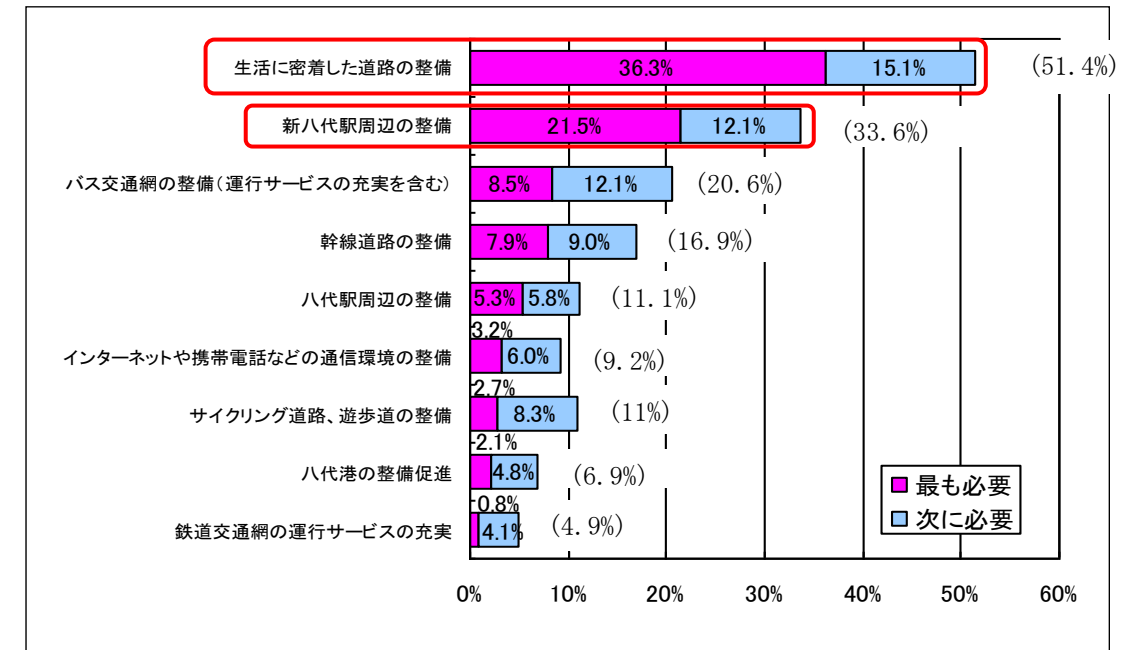
- 「生活に密着した道路の整備」に要望が集中しており、「バス交通網の整備(運行サービスの充実を含む)」が続いています。
- 前回調査との比較では、特にバス交通網の整備(運行サービスの充実を含む)を求める意見が多くなっています。



(5) 交通基盤、通信体系の整備について

交通基盤、通信体系の整備については生活道路の整備が特に求められている

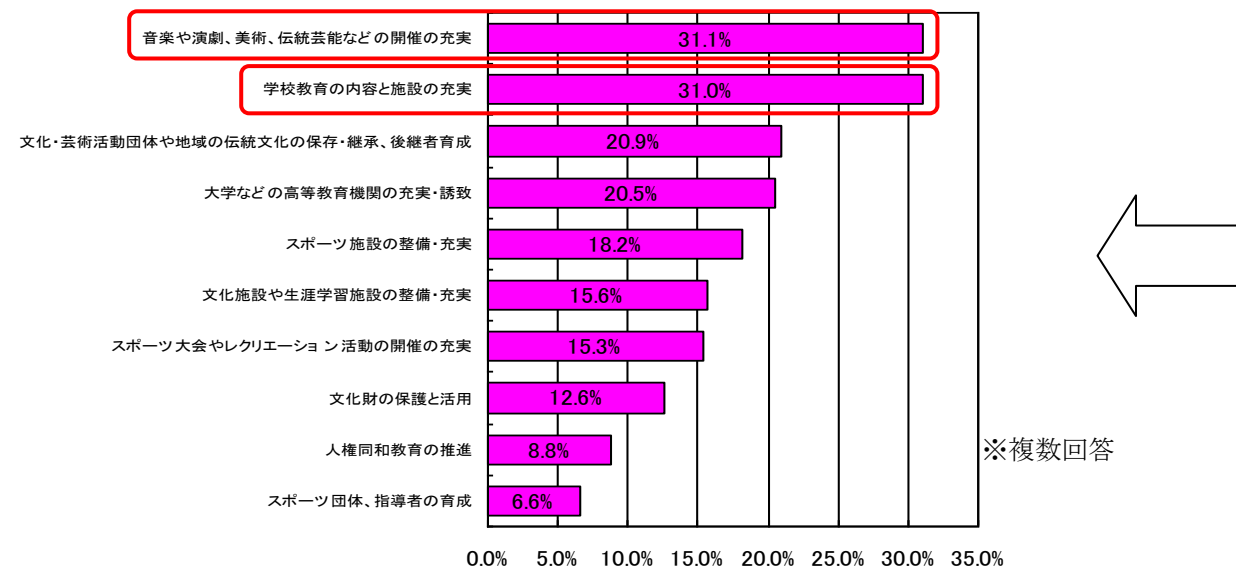
- 「生活に密着した道路の整備」に要望が集中しており、「新八代駅周辺の整備」が続いています。
- 千丁地域、鏡地域、東陽地域、泉地域では、その他として「幹線道路の整備」が高くなっています。



(6) 文化、教育、レクリエーション活動について

文化、教育、レクリエーション活動については教育の充実が特に求められている

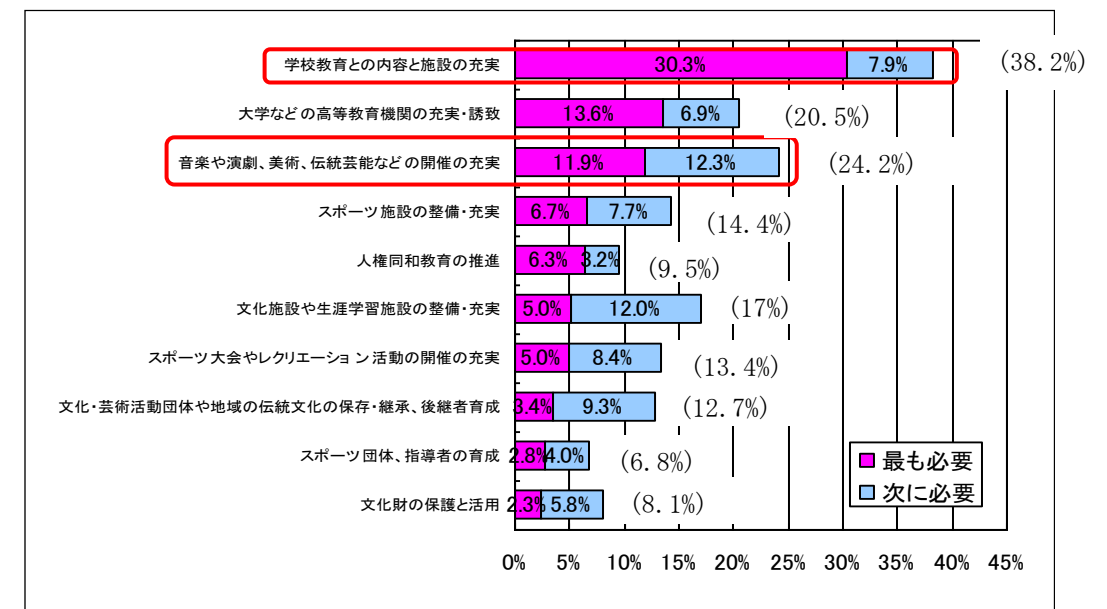
- 「音楽や演劇、美術、伝統芸能などの開催の充実」、「学校教育の内容と施設の充実」が他の施策に比べて高くなっています。
- 前回調査との比較では、特に「音楽や演劇、美術、伝統芸能などの開催の充実」の割合が高くなっています。



(6) 文化、教育、レクリエーション活動について

文化、教育、レクリエーション活動については教育の充実が特に求められている

- 「学校教育との内容と施設の充実」に要望が集中しており、「大学などの高等教育機関の充実・誘致」、「音楽や演劇、美術、伝統芸能などの開催の充実」と続いています。
- 東陽地域では、「人権同和教育の推進」が他地域に比べて非常に高くなっています。



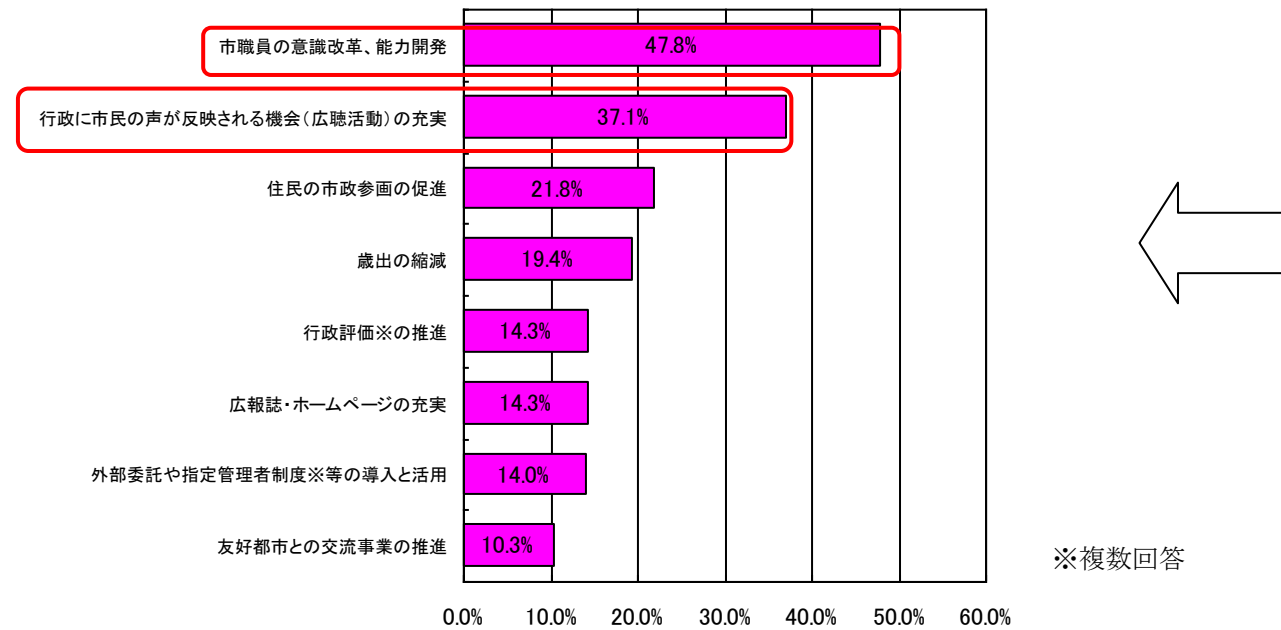
【今回調査 (H23)】

【前回調査 (H18)】

(7) 行財政について

行財政については市職員の育成と市民の声の反映が特に求められている

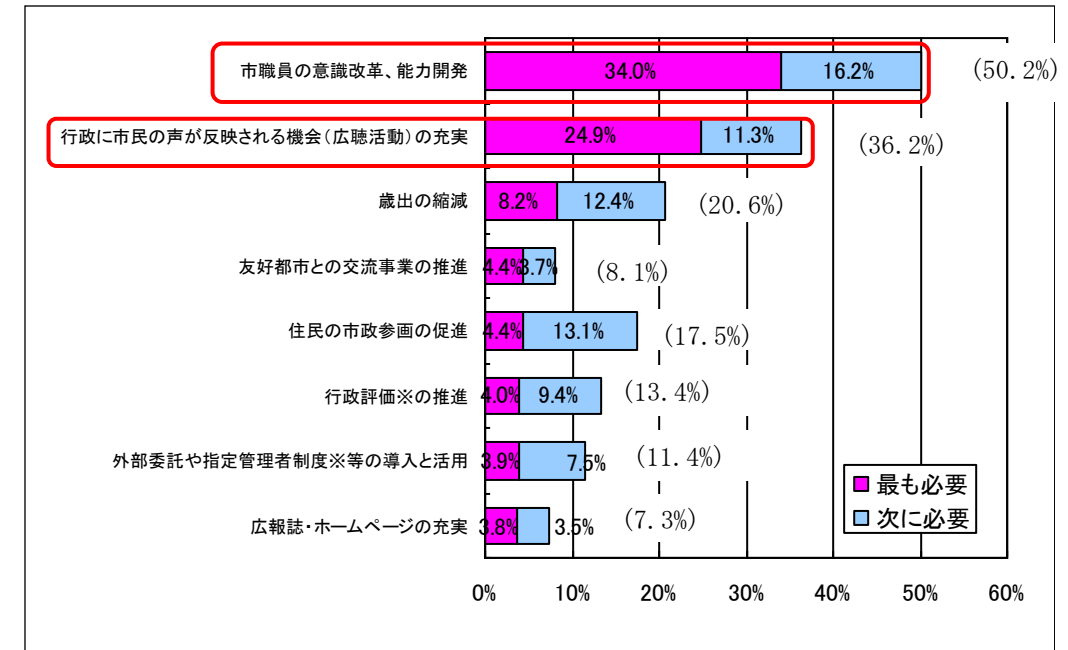
- 「市職員の意識改革、能力開発」、「行政に市民の声が反映される機会（公聴活動）の充実」が他の施策に比べて高くなっています。
- 前回調査と比較して、「広報誌・ホームページの充実」の割合が高くなっています。



(7) 行財政について

行財政については市職員の育成と市民の声の反映が特に求められている

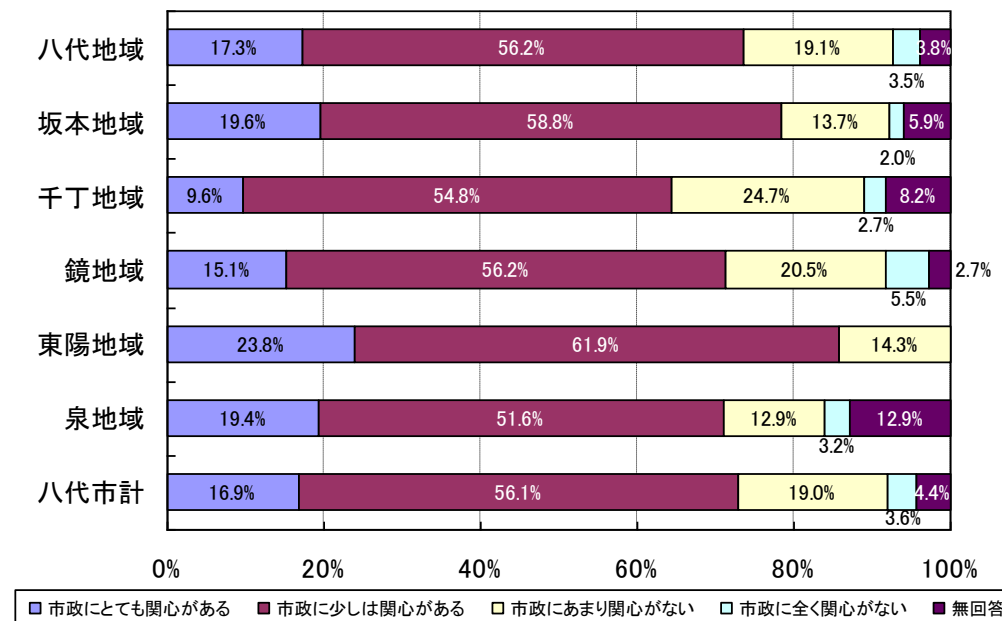
- 「市職員の意識改革、能力開発」、「行政に市民の声が反映される機会（広聴活動）の充実」が他の施策に比べて高くなっています。



問 14. あなたの市政（市の行っている業務）全般についての関心をおたずねします。(N=1,346)

市政への関心は高いが一部無関心層もいる

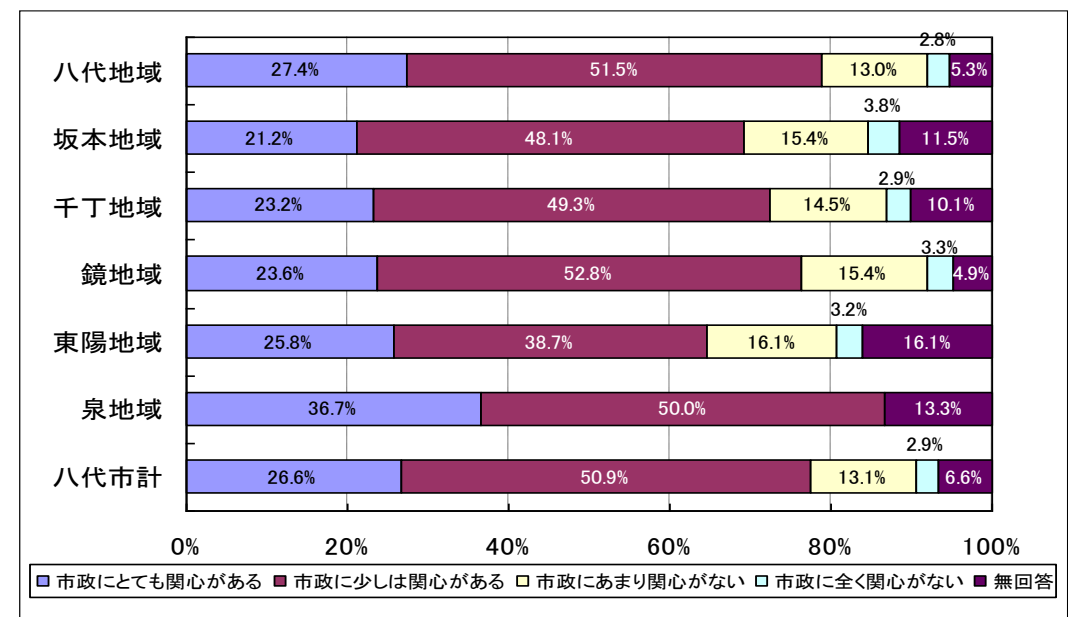
- 全体の傾向として前回調査から大きな変化はみられませんが、「市政にとっても関心がある」の割合が全体的に低くなっています。



問 18. あなたの市政（市の行っている業務）全般についての関心をおたずねします。(N=1,171)

市政への関心は高いが一部無関心層もいる

- 8割弱の回答者が市政に関心を持っているが、関心のない回答者も2割弱います。
- 特に市政に関心を持っているのは泉地域となっています。

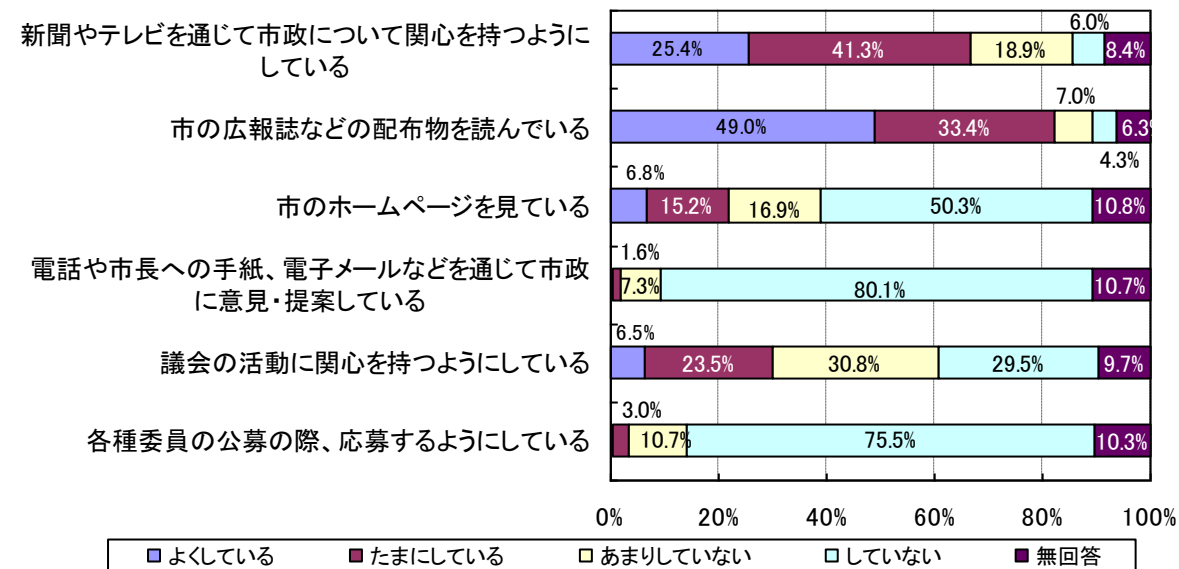


【今回調査 (H23)】

問 15. 市の提供する情報や市政について、あなたが取り組んでいることをおたずねします。以下の項目について、当てはまるものを選んでください。(N=1,346)

情報収集はするものの、自ら参画していく市民は少ない傾向にある。

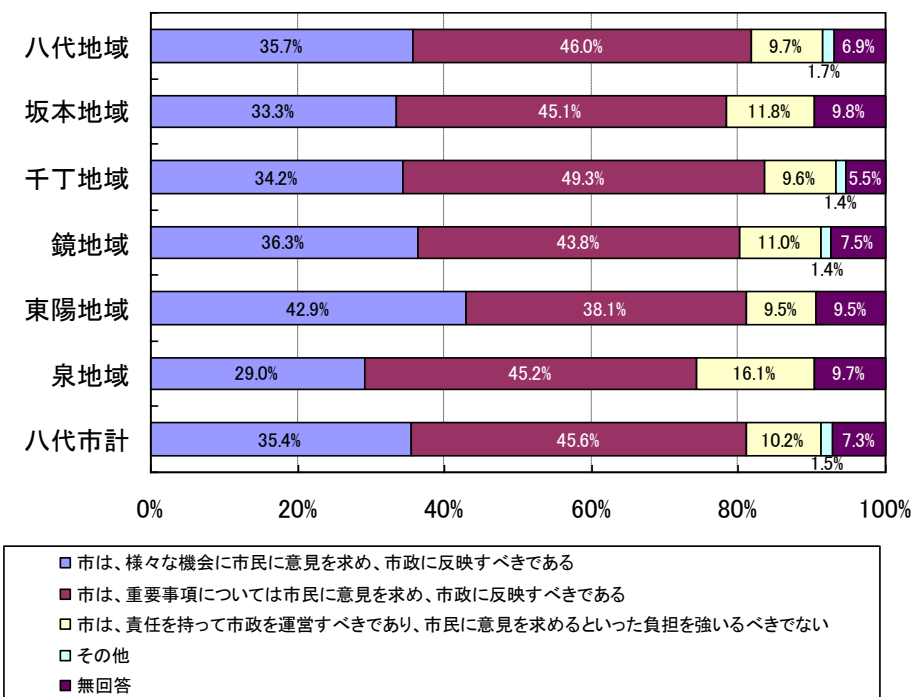
- ・ 全体の傾向としては、前回調査から大きな変化は見られません。



問 16. 市の市政運営のあり方について、次の中から、あなたの意見に一番近いものを選んでください。(N=1,346)

どの地域も7割以上の回答者が市政には市民の声が取り入れられることを望んでいる

- ・ 全体の傾向としては、前回調査から大きな変化はみられません。

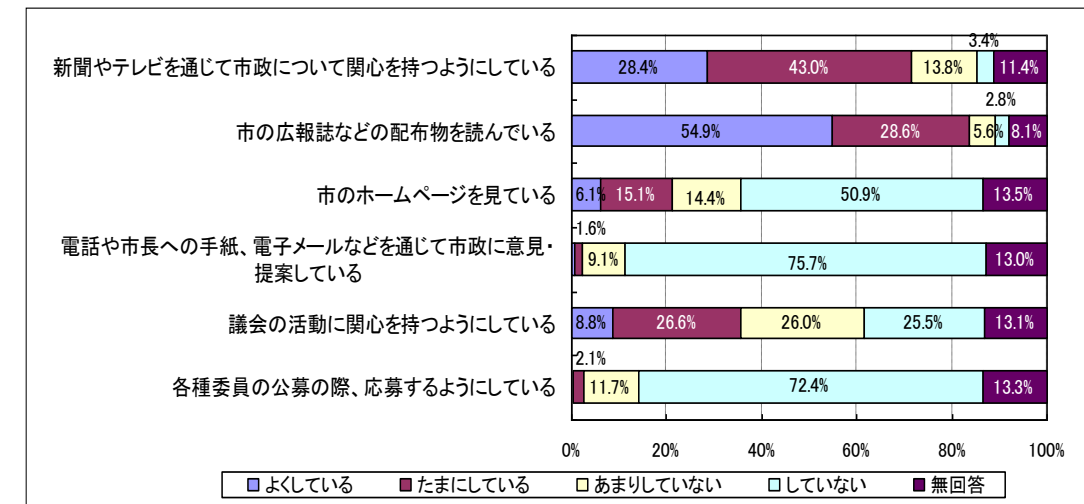


【前回調査 (H18)】

問 19. 市の提供する情報や市政について、あなたが取り組んでいることをおたずねします。以下の各項目について、あてはまるものを選んでください。(N=1,171)

市政への自身の取り組みは主として情報収集を行っている

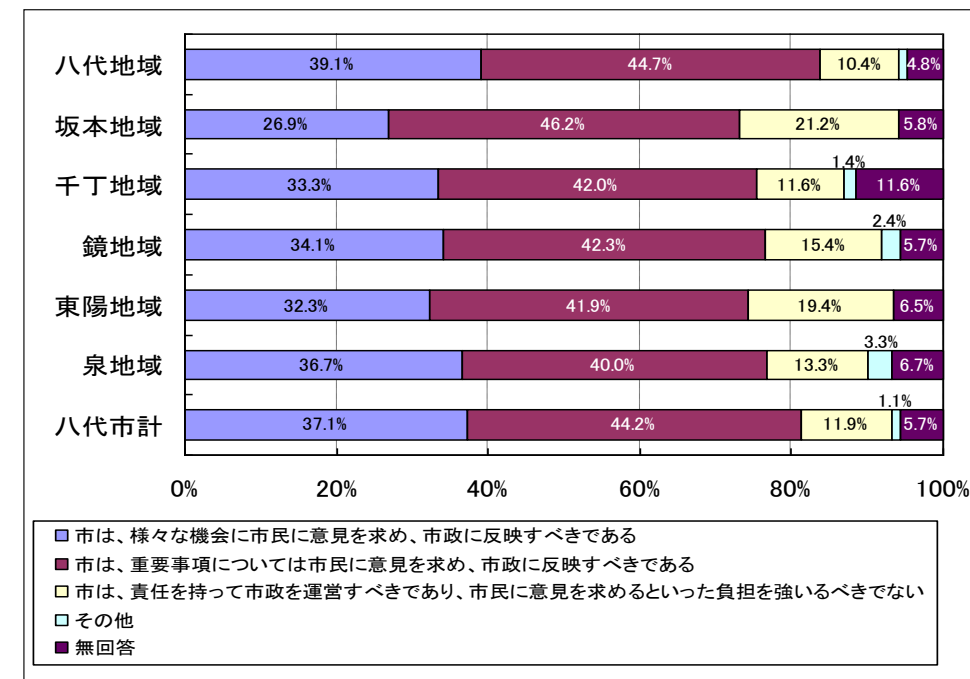
- ・ 新聞やテレビ、市の広報誌などを通じてほとんどの回答者市政への関心を示していますが、市政への意見・提案や各種委員への公募など、直接参画するものについては低くなっています。



問 20. 市の市政運営のあり方について、次の中から、あなたの意見に一番近いものを選んでください。(N=1,171)

市の市政運営のあり方については市民の意見の反映が求められている

- ・ 市民の意見を市政に反映するほうがいいという回答者が8割以上を占めています。



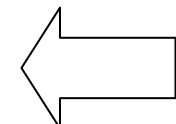
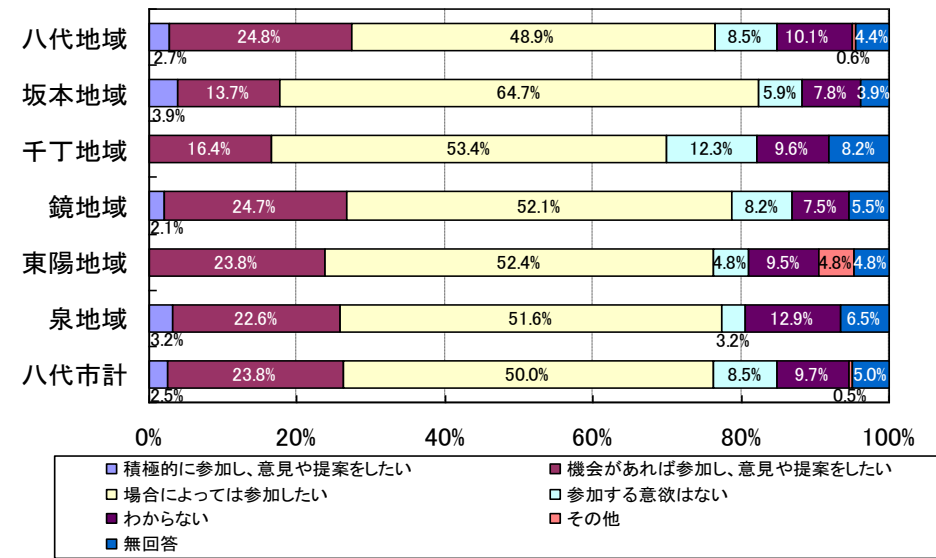
【今回調査 (H23)】

【前回調査 (H18)】

問 17. 住民が主体のまちづくりを進めていくために、あなたはまちづくりに関する活動にどの程度参加したいですか。(N=1,346)

まちづくり活動への参加意欲は高いが積極的な参加を望む声は少ない

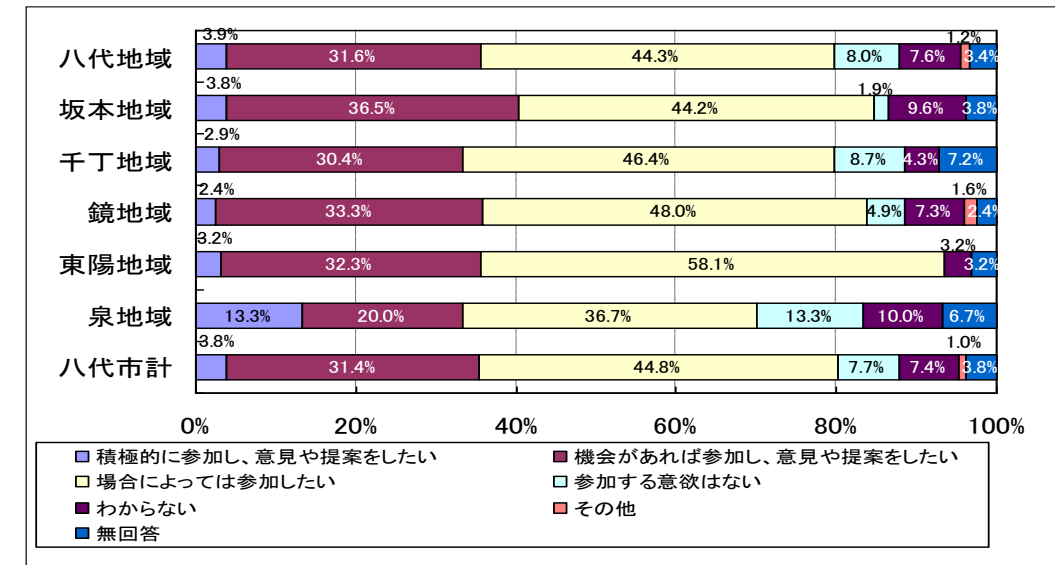
- ・ 前回調査と比較して、「機会があれば参加し、意見や提案をしたい」の割合が低くなっており、積極的な参加に対する意識が低くなっています。



問 21. 住民が主体のまちづくりを進めていくために、あなたはまちづくりに関する活動にどの程度参加したいですか。(N=1,171)

まちづくり活動への参加意欲は高いが積極的な参加を望む声は少ない

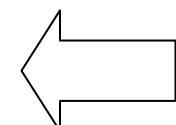
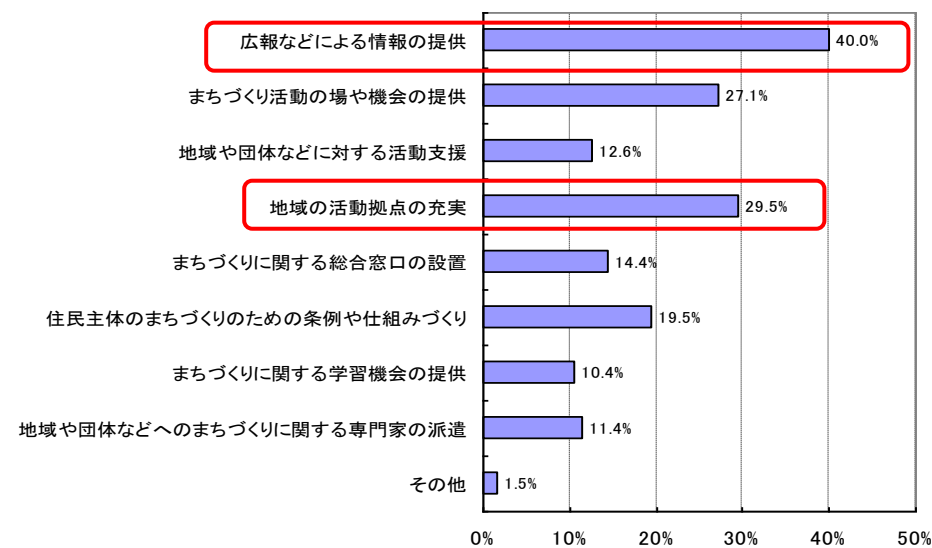
- ・ 8割の回答者が意見や提案をしたいと考えていますが、積極的な参加については約4%にとどまっています。
- ・ 泉地域では約13%の回答者が積極的な参加を望んでいます。



問 18. 住民の皆さんが積極的にまちづくりにかかわれるようにするために、行政はどのようなことをすべきと思いますか。次の中から、あてはまるものを選んでください。(N=1,346)

市民がまちづくりに関わっていくには情報提供、機会の提供、活動支援が特に求められている

- ・ 「広報誌などによる情報の提供」、「地域の活動拠点の充実」、「まちづくり活動の場や機会の提供」が高くなっています。
- ・ 前回調査との比較では、「地域や団体などに対する活動支援」の割合が低くなった反面、「地域の活動拠点の充実」の割合が高くなっています。



問 22. 住民の皆さんが積極的にまちづくりにかかわれるようにするために、行政はどのようなことをすべきと思いますか。次の中から、あてはまるものを選んでください。

(N=1,171・複数回答)

市民がまちづくりに関わっていくには情報提供、機会の提供、活動支援が特に求められている

- ・ 「広報などによる情報の提供」、「まちづくり活動の場や機会の提供」、「地域や団体などに対する活動支援」が高くなっています。

